

# 下田市都市計画マスタープラン ～下田まちづくりの設計図～



下田市  
平成28年3月

## はじめに

下田市では、平成12年3月に下田市の都市計画に関する基本的な方針（下田市都市計画マスタープラン）を策定し、まちづくりの推進に努めてまいりましたが、伊豆縦貫自動車道のルート帯が示されたことを受け、平成18年3月に改訂を行い、プランに基づいてまちづくりを行ってまいりました。

そのような中、「静岡県第4次地震被害想定」が公表され、市内の多くが津波による浸水想定区域内となりました。計画的にまちづくりを進めてきた都市計画区域内の多くも浸水想定区域内となったことを受け、予想される災害に対し、これからのまちづくりについて、検討を行ってまいりました。

本市を取り巻く状況は、災害予測のみならず、人口減少、少子高齢化や低迷が続く経済状況など、一層厳しさを増していくことが予想されます。これらの状況を乗り越えるためには、定住人口や交流人口にも配慮したまちづくりが必要となってまいります。

都市計画マスタープランの都市づくりに向けた基本的な考え方といたしましては、人命を第一に守るための備えを行うとともに、現下のまちづくりにも一層力を注ぎ、災害が起きても、住み続けたいまち“しもだ”となるような都市づくりが重要であると考えております。

また、下田の自然・歴史・文化が観光資源としてではなく、暮らす人にとっても身近に親しめる対象となるような地域づくりを行い、下田で暮らす人と来訪者との交流によりにぎわいあるまちとなるような都市づくりを目指し、市民・事業者・行政との連携を強化し、協働して取り組んでまいります。

結びに、本計画の改訂にあたりまして、まちづくり会議にご参画いただきました下田市まちづくり懇話会委員の皆様をはじめ、多くの関係者並びに関係機関の皆様、さらに貴重なご意見、ご提案をお寄せ下さいました市民の皆様にご心から感謝申し上げます。

平成28年3月

下田市長 楠山 俊介

# 目 次

序	1
1 下田市都市計画マスタープラン改訂について	1
1. 都市計画マスタープランとは	1
2. マスタープラン改訂の目的	1
3. マスタープランの制度	1
4. 下田市都市計画マスタープランの構成	2
5. 策定体制について	3
現況編	5
1 下田市の現況と課題	5
1. 土地条件	5
2. 人口・世帯の動向	6
3. 産業構造	10
4. 土地利用状況	12
5. 市街化の状況・動向	15
6. 道路・交通体系、都市施設等	16
7. 都市防災	24
8. 市街地の変遷	29
2 都市計画マスタープラン市民アンケート	31
1. アンケート調査の方法と回収率等	31
2. アンケート結果	31
全体構想編	35
1 都市づくりの目標	35
1. 都市づくりに向けた基本的な考え方	35
2. 都市づくりのテーマ	36
3. 都市づくりの基本目標	37
4. 目指す都市の将来の姿	41
2 分野別都市づくりの方針	43
1. 土地利用の方針	44
2. 交通体系の方針	49
3. 都市防災・復興の方針	57

4. 都市施設整備の方針	67
5. 自然・歴史・文化を感じるまちづくりの方針	70
6. 中心市街地にぎわいの方針	74
7. 市民・事業者・行政 協働の方針	78
地域別構想編	81
1 地域別構想の考え方	81
1. 「地域区分」の設定	81
2. 各地域の位置づけ	82
3. 地域別まちづくりの方針の構成	83
4. 地域別まちづくりの方針の凡例	83
2 地域別まちづくりの方針	84
1. 下田・本郷地域	84
2. 稲生沢地域	92
3. 朝日地域	98
4. 浜崎地域	104
5. 白浜地域	110
6. 稲梓地域	116
都市計画マスタープランの実現に向けて	123
1 プラン実現のための取組手順と体制づくり	123
1. 基本的な考え方	123
2. プラン実現のための取組手順	123
3. プラン実現のための取組体制	124
4. 持続可能な体制づくり	125
資料編	127
1 参考資料	127
1. 策定の経緯	127
2. 策定会議等名簿	130
2 下田市都市計画審議会諮問・答申	134